

理学部 特別聴講学生

氏名：徐 佩（じょ はい）

国籍：中国



## 日本再発見－不思議な国－

皆さん、こんにちは。私は中国の常州大学からの留学生で、徐佩と申します。今日の私のスピーチのテーマは、「日本再発見－不思議な国」です。どうぞよろしくお願いいたします。

2016年9月27日、それは特別な日です。私が中国の上海から高知に来た日です。私たちは上海からまず羽田空港に到着し、それから高知龍馬空港に来ました。羽田で国際線から国内線に乗り換えるとき、ターミナルの移動で私達は迷ってしまいました。「日本語はうまく話せないし、日本の飛行機に乗ることも初めてだし、もし間に合わなかったらどうしよう。」と本当に心配になった私達を、空港の職員さんたちが助けてくれました。彼女たちは制服のスカートをはいてハイヒールで、私達を連れて必死に走ってくださいました。私たちは、彼女たちの走る姿を一生忘れません。高知についてすぐに日本のスーパーに買い物に行きました。驚いたことに店員さんは全員優しかったです。特にレジの方々はずっと笑顔で「いらっしゃいませ、ご来店ありがとうございます」と言ってくれました。それに、私が買った品物を大切に扱ってくれました。中国のスーパーのレジの人は、そんなに親切ではありません。日本ではスーパーだけでなく、どんな店や営業所に行ってもどの方も私達に親切にしてください。日本の人は「なんて礼儀正しいんだ」と改めて感心しました。日本のサービス業のすばらしさを実感しています。

サービス業だけではなくありません。私たちが学校に通う道路で、工事をしていました。その作業員の方は、毎朝必ず私達に挨拶をしながら通行できるかどうか旗で教えてくださいました。毎朝、お互いに挨拶して気持ちもよくなりました。小さなことですが、心が温かくなります。私たちが、道で知らない人と出会って挨拶すると、必ず相手の方も返事をしてくれます。初めて路面電車に乗ったとき、私達留学生は、日本へ来た嬉しさでずっとしゃべり続けていました。しかし、気づいたら、電車で話している日本人の方はいらっしゃいませんでした。いくら人が混んでいても優先席は誰も座りません。ほかの乗客の皆さんにご迷惑をかけて、すみませんでした。この場を借りて謝りたいと思います。

どうして日本人はそんなに礼儀正しくて人に親切なのか、不思議です。今、私はこう考えます。それはきっと一人ひとりが自分の仕事や生き方に責任を持っているからだと思います。スーパーの店員さんも、空港の職員さんも、道の作業員さんも、どの方も自分の仕事を愛して、人を尊敬して、その中で自分の生きがいが生まれてきたのだらうと私は思います。

留学してから2週間が過ぎました。少しずつ日本の生活に慣れてきました。きっと、もっと時間がたてば、今感じた日本の不思議なことは、自然に思えてくるのかもしれませんが。しかし、私は、一人の外国人として、今見つけた日本、感じた日本のことを忘れないようにしたいです。

そして、これからの留學生活の中で学ぶことを自分の将来にかしたいと思います。

以上でスピーチを終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。